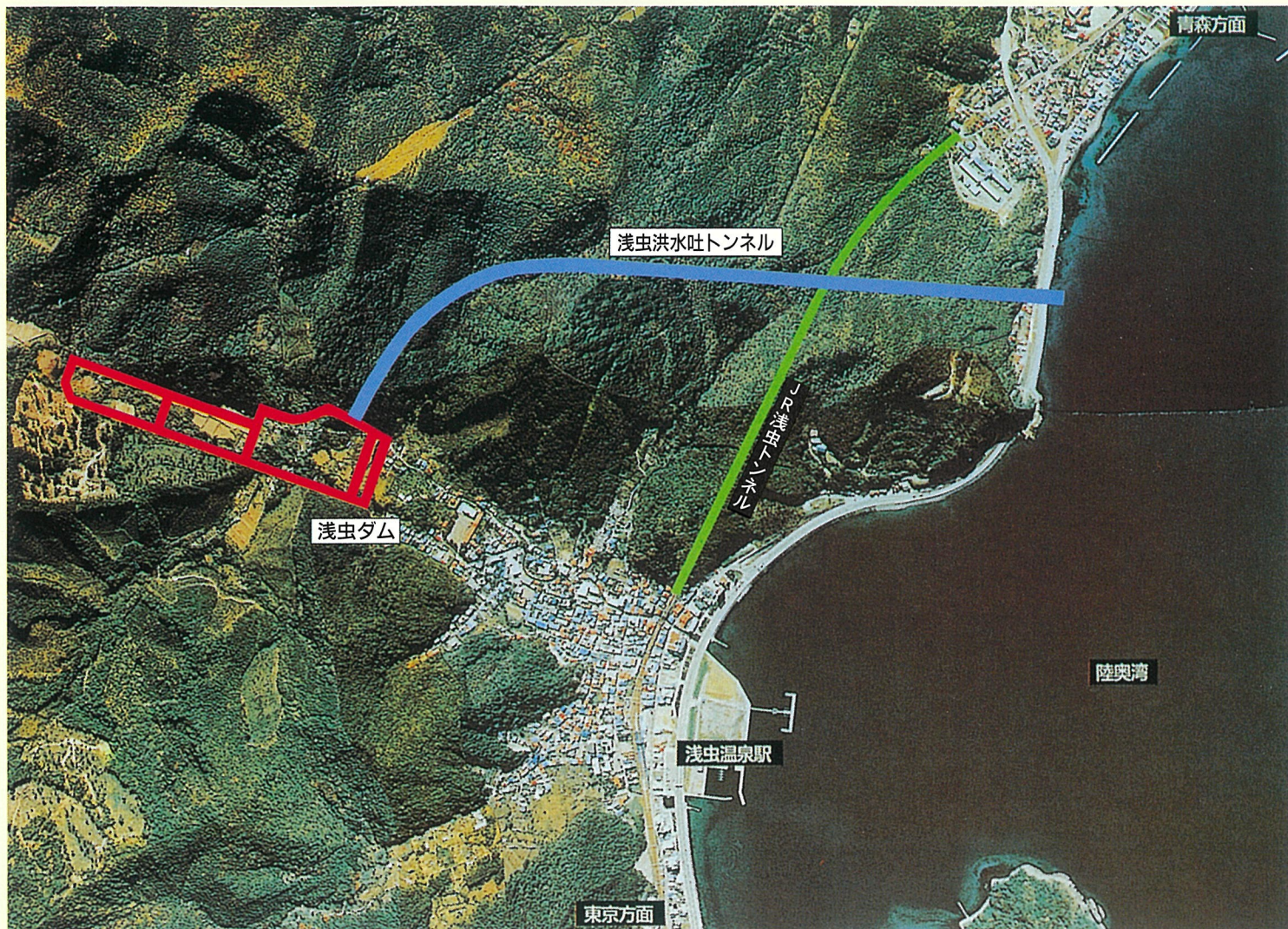


浅虫ダム





浅虫ダムの概要

●事業の概要

浅虫川は青森市の東部に位置し、その源を東津軽郡平内町との境界山稜（標高310m）に発して、西流しながら浅虫温泉街を貫流し陸奥湾に注ぐ、流域面積6.3km²、流路延長5.0kmの二級河川である。

浅虫ダムは、浅虫川治水計画の一環として浅虫川の浅虫温泉街上流約500mの位置に建設された、高さ9.0m、長さ215.0m、総貯水容量300,000m³の重力式コンクリートダムで、このダムにより計画高水流量毎秒60m³全量を調節して下流の洪水被害を防御するほか、貯水池から魚道を通じての放流によって、浅虫川の動植物の保護や流水の清潔の保持を行う等、流水の正常な機能維持を目的とする治水ダムです。

昭和47年度に予備調査を開始、昭和56年度から実施計画調査を行い、平成2年度建設事業に採択され工事用道路着工、平成4年度末に洪水吐トンネル工事に着手、工事用道路（L＝5.0km）及び洪水吐トンネル下流工区（L＝452m）については、平成6年度に完成し、洪水吐トンネルJR工区については6年度から着手し、平成8年度に完成した。平成7年度からは上流工区（L＝1,473m）に着手し、吐口工も含めて平成10年度末に完成した。また、ダム本体工事は平成8年度後半に着手し、平成11年度に堤体が完成した。さらに平成12年、13年度の2ヶ年で附属施設及び管理設備等の整備をし、平成13年12月には試験湛水が終了した。そして、平成14年度に周辺環境整備を完了し、全体事業が完成したものである。

ダムの目的

1. 洪水調節

ダム地点の計画高水流量 $60\text{m}^3/\text{s}$ 全量の洪水調節を行い、浅虫川浅虫ダム地点より下流の水害を防除します。



昭和41年10月14日被災状況

平成14年8月10日から12日にかけての前線による大雨状況



2. 流水の正常な機能の維持

ダム下流浅虫川の、魚の生息等、流水の正常な機能の維持と増進を図ります。



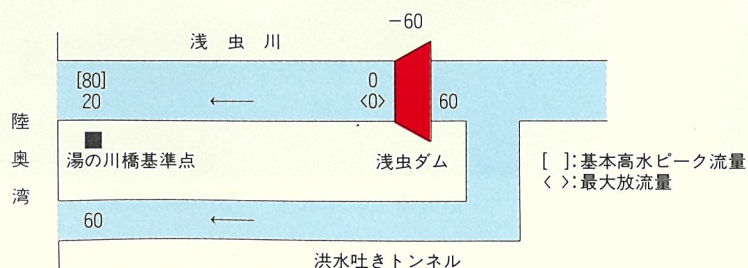
平成14年5月13日ホタルの幼虫放流

平常時の浅虫川

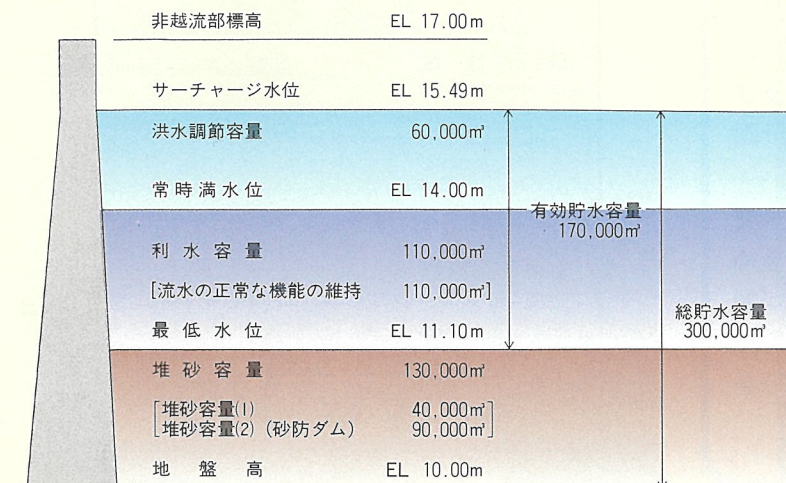


計画高水流量配分図

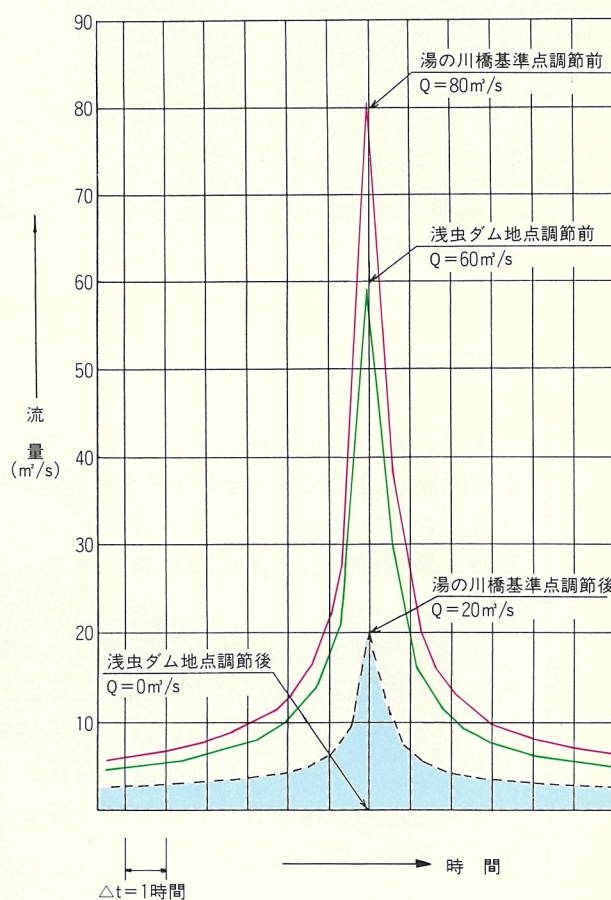
(単位: m^3/s)



貯水池容量配分図

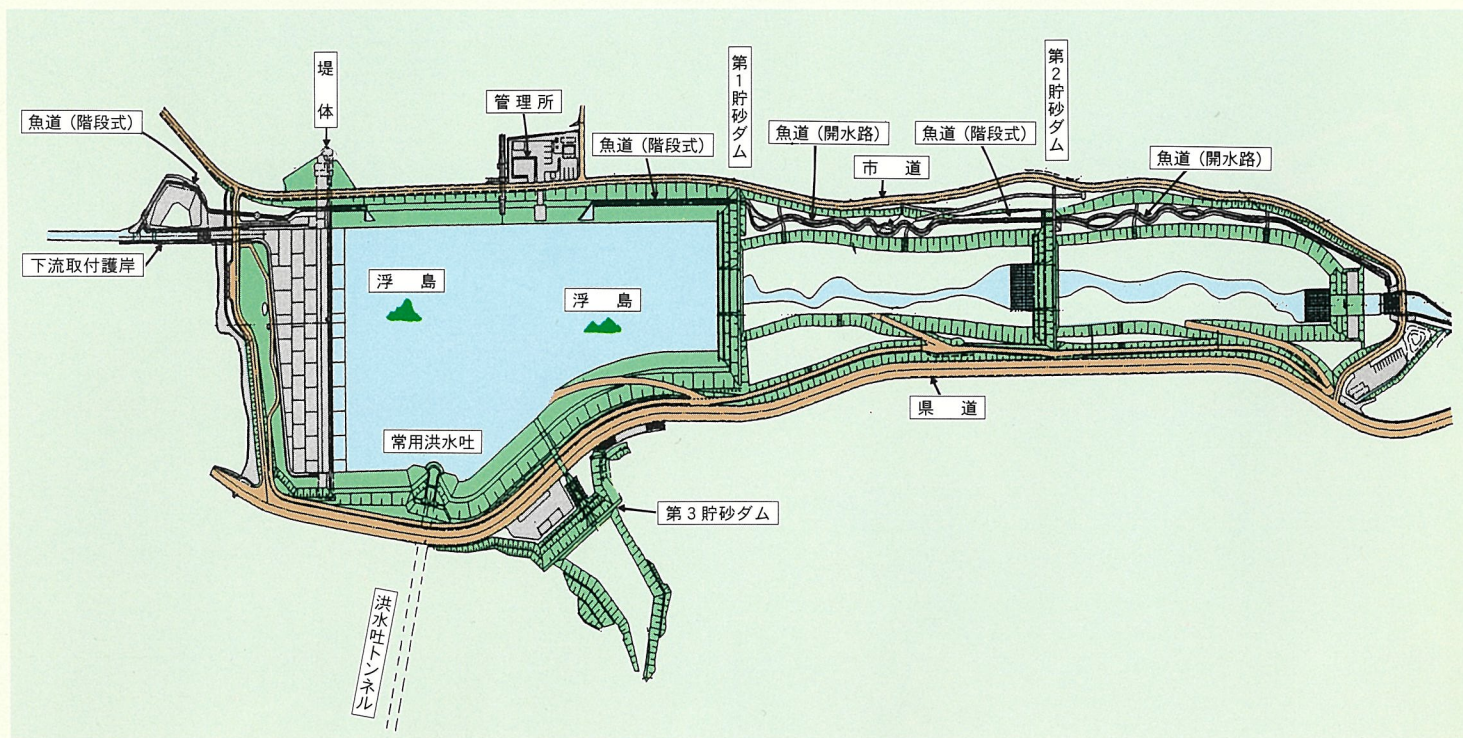


洪水調節図

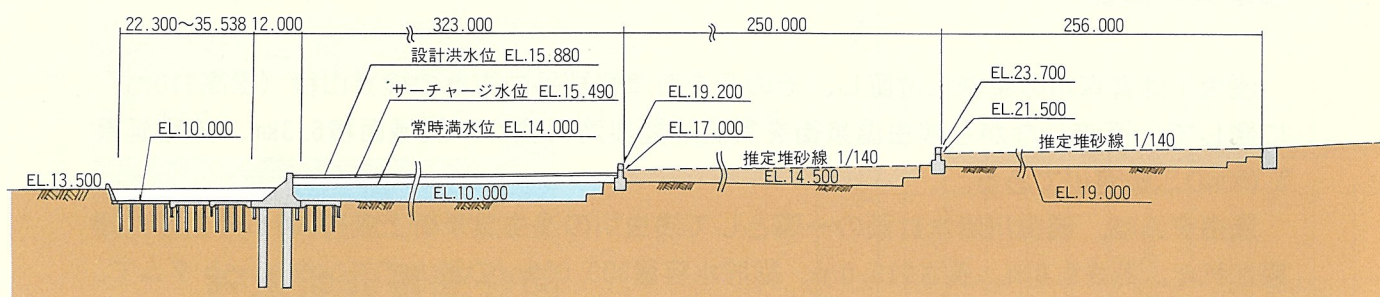


ダムの概要

全体平面図



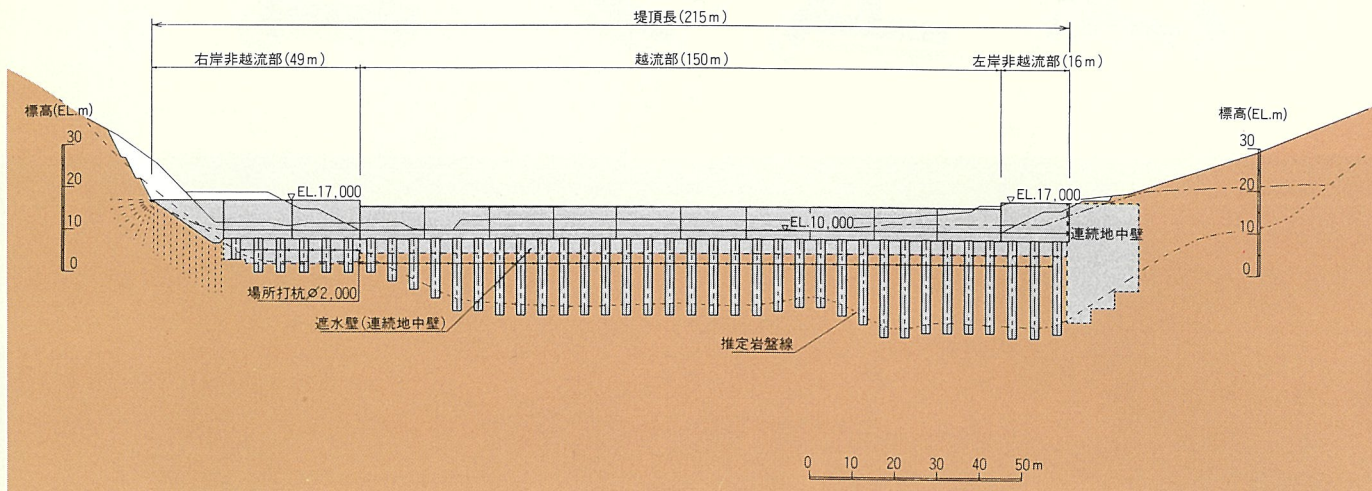
縦断図



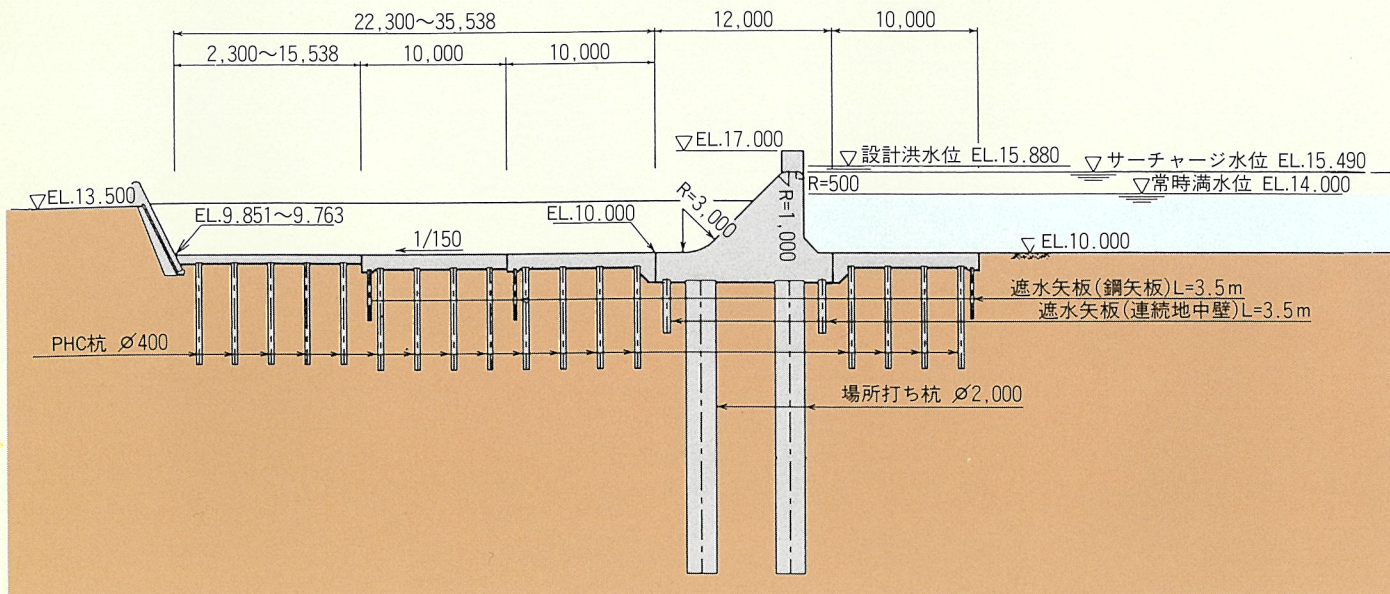
ダム及び貯水池の諸元

河 川 名	浅 虫 川 水 系 浅 虫 川	貯 水 池	
ダ ム 名	浅 虫 ダ ム	集 水 面 積	4.95km ²
位 置	(左岸)青森市大字浅虫字山下 (右岸)青森市大字浅虫字内野	湛 水 面 積	0.04km ²
		総 貯 水 容 量	300,000m ³
ダ ム		有 効 貯 水 容 量	170,000m ³
形 式	重力式コンクリートダム	堆 砂 容 量	130,000m ³
越 流 部 標 高	EL 17.00m	最 低 水 位	EL 11.10m
堤 高	9.00m	常 時 満 水 位	EL 14.00m
堤 頂 長	215.00m	サーチャージ水位	EL 15.49m
堤 体 積	10,470m ³	設 計 洪 水 位	EL 15.88m
		計 画 高 水 流 量	60m ³ ／s
		設 計 洪 水 流 量	150m ³ ／s

堤体標準断面図



堤体縦断面図



▼浅虫ダムの特徴▼

浅虫ダムは、ダム下流に温泉源があり、これに沖積層の地下水が寄与していることが調査の結果判明しており、ダム本体によりこれを遮断すると温泉に影響を与えることが予想された。このため浅虫ダムは、地下水を遮断しない方式として基礎岩盤に着岩した杭により支持されたフローティング形式の重力式コンクリートダムとした。

工事経過



平成8年5月 ダム本体着工前

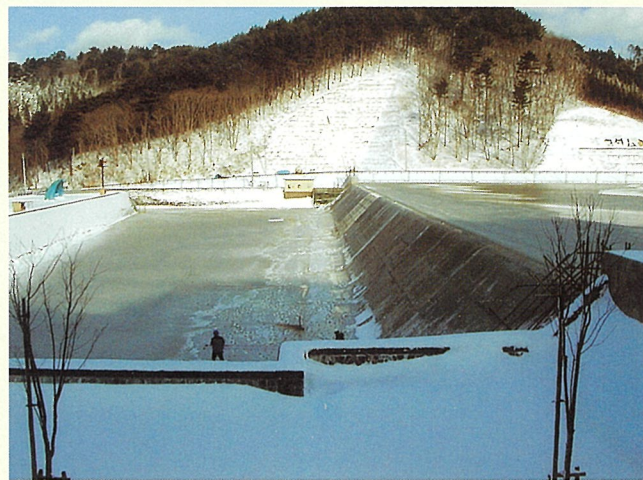
堤体位置



平成11年5月28日 定礎式



平成13年10月 ダム本体工事完成



平成13年12月17日 サーチャージ水位に達する



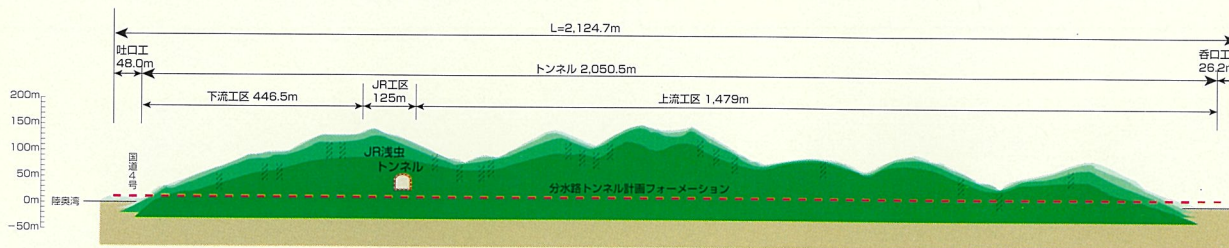
平成14年9月3日 竣工式



展望台からダム湖、陸奥湾を望む

洪水吐トンネルの概要

トンネル縦断面図



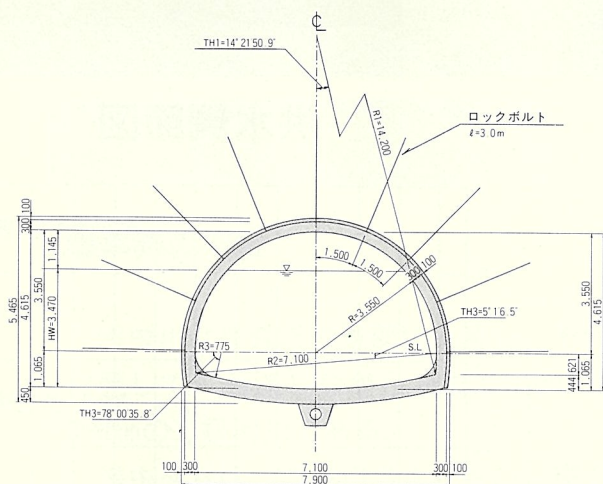
吐口部



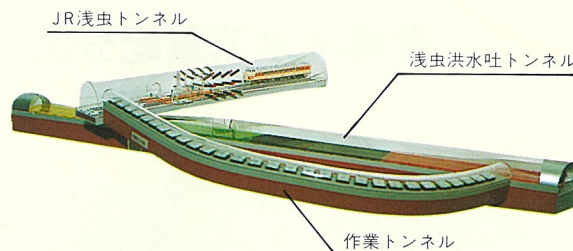
呑口部



標準断面図



JRトンネル交差部



▼洪水吐トンネルの概要▼

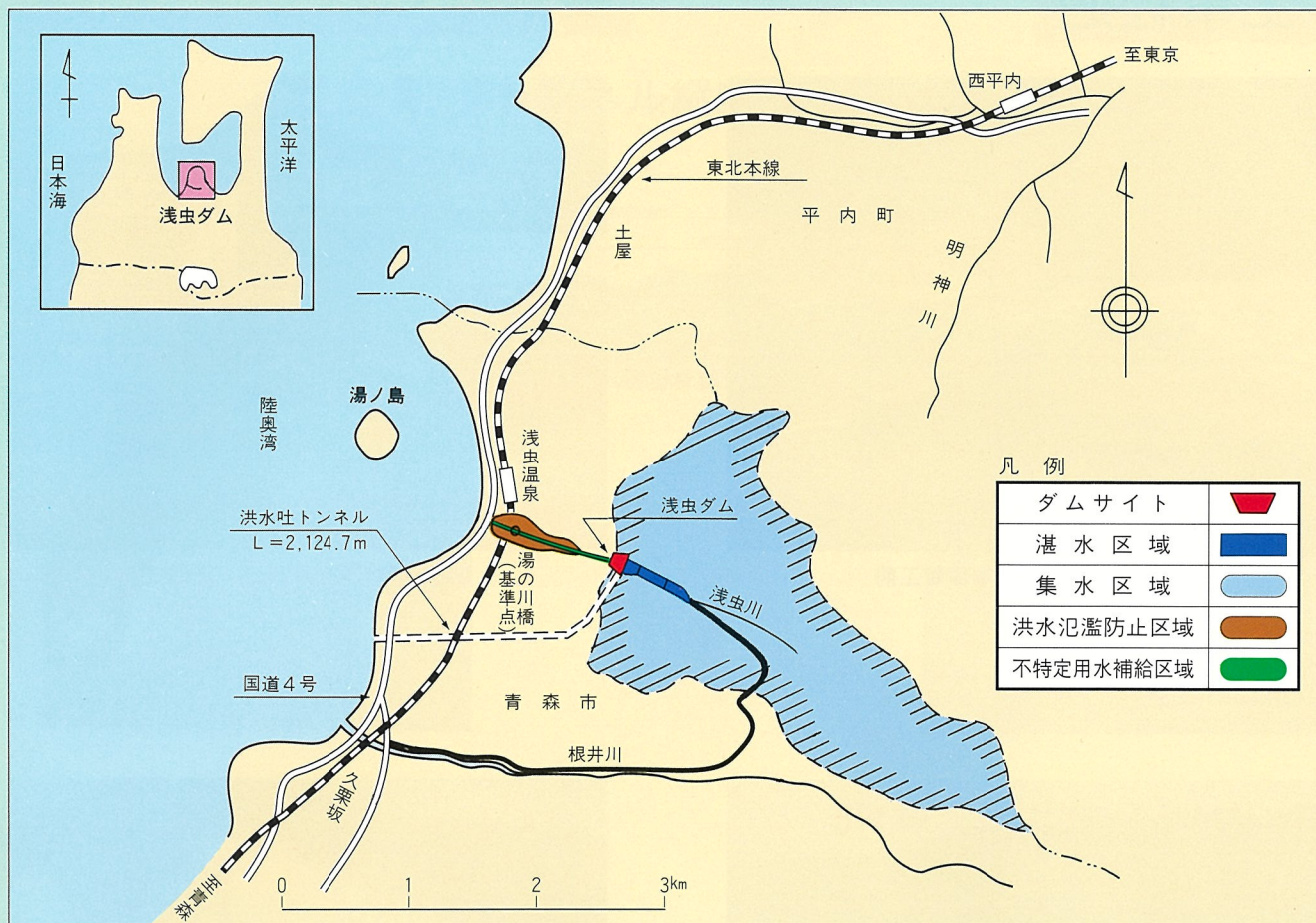
浅虫ダムの洪水調節方式は、ダム地点における計画高水流量 $60\text{m}^3/\text{s}$ 全量を洪水吐トンネルにより流下させる構造とし、JR浅虫トンネル及び国道4号を横断し、直接陸奥湾に放流する計画とした。

また、洪水吐トンネルとJR浅虫トンネル交差部（JR工区）は、その間隔が2m弱と極めて少ないこと、列車が常時走行し作業時間が制約されることから、十分な調査・分析のうえ緻密な施工計画を検討し、特に列車の安全走行を第一に考慮し施工した。

▼トンネルの諸元▼

洪水吐トンネル	
設計流量	$85\text{m}^3/\text{s}$
トンネル形状	扁平馬蹄形
トンネル半径	$r = 3.55\text{m}$
内空断面	$A = 26.146\text{m}^2$
計画粗度係数	$n = 0.023$
トンネル全長	$L = 2,050.5\text{m}$
トンネル勾配	$i = 1/190$

流域一覽図



「浅虫ホタル湖」と浅虫温泉街



三内丸山遺跡



青森ねぶた祭り



浅虫水族館

青森県 東青県土整備事務所 駒込ダム建設課

〒030-0943 青森市大字幸畑字唐崎76-4

TEL 017-728-0227 FAX 017-728-0299